

# 飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日  
 ガバナー 佐藤正道  
 ガバナー補佐 網代智明  
 会長 石川邦俊  
 幹事 紺野容樹

情熱 行動  
 感動 共有  
 地区重点目標  
 1. DEI を取り入れた会員増強拡大  
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践  
 3. 活動の情報発信  
 4. ネットワークの構築  
 5. ポリオ撲滅

2022 - 2023 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋  
 RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433  
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

10月は経済と地域社会の月間【米山月間】

## 第13回 [ 3085 ] 例会報告 令和4年(2022)10月27日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	26名
欠席会員	13名
出席率	66.67%

### 言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 石川邦俊 会長

◆ロータリーソング【手に手つないで】 白岩裕和 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 高倉 怜 職業奉仕委員

◆お客様紹介 新狐山宝光院不動寺 副住職 横田弘明 様  
 安齋さと子 様 (忠作会員の奥様)

【10月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪  
 10月30日 横山 昌美(辰徳会員)

🎁 今週の誕生日 10月28日 白川敏明 会員 🎁

.....lunch time.....

### ◆会長の時間



本日はゲストスピーチとしまして、不動寺副住職の横田弘明様をお迎えいたしました。横田様は子供食堂を運営されており、子供さんたちに月1回無料でお食事を差し上げているという奉仕団体です。横田様のお話をお聞きして、志のある方は募金の箱を回しますので、趣旨をお考えいただき、ご寄付をお願いしたいと思います。来月はロータリーで様々な行事があり、通常例会は1回もありません。11月6日は福島競馬場での家族同伴移動例会、11月10日は振替休日、11月12日は地区大会、11月27日が国際フェスティバルということで、皆さんにご参加いただきたいと思います。また、飯坂ロータリーでも新聞等で応援をしましたが、福島県から6名のプロ野球選手が誕生いたしました。これは今までに無い快挙であります。彼たちの夢が叶い、一生懸命頑張れるように期待したいと思います。

### < 畠 隆章 会員よりお知らせ >

実は私は飯坂町史跡保存会の会長を仰せつかっておりまして、この度、史跡保存会では約3年の月日をかけまして、飯坂町の歴史年表を作りました。保存会の先輩方の地道な努力のおかげで、素晴らしい年表が出来上がりましたので、ご興味のある方はお持ち帰りいただければと思います。よろしくお願ひいたします。

### ◆幹事報告 紺野容樹 幹事

A. 月信 「ガバナー月信」11月号 No.5

B. 来信

①ガバナー 佐藤正道 氏より  
 「地区・クラブ規定委員会セミナーの案内」  
 とき 11月27日(日) 13:30~16:30  
 ところ 福島県男女共生センター

②福島西ロータリークラブより  
 「福島市内ロータリークラブ新年合同例会開催の案内」  
 とき 令和5年1月4日(水) 12:30~14:30  
 ところ ウェディングエルティ

C. メーキャップ報告

10/9 地区行事  
 10/22 地区青少年奉仕委員会セミナー  
 10/26 川俣RC

佐藤真也 会員  
 西條博之 会員  
 渡辺哲也 会員

### ◆米山記念奨学会委員会からのお願い 佐藤喜市郎 副委員長

本来なら委員長さんからのお願いが本筋なのですが、委員長さんより説明しながらお願いしてくださいということですので、代わって私の方からお願いをさせていただきます。その前に、私はここ3週間例会を欠席いたしましたので、その間に、皆さんには大変ご心配をいただきましたことに感謝を申し上げます。それでは、今日は米山奨学会の特別寄付について、金額は1万円だと思っておりますが、今までにご尽力されている方、また、米山奨学会にまだご寄付いただけていない方、皆様にはご理解の上、ご協力いただきたいと思います。締め切りは来月ですので、事務局からご案内がいくと思います。ご理解を賜りまして、ご協力をお願いいたします。

【西山友幸 委員長より】今年度、委員長を仰せつかっております西山です。喜市郎さんが言った通りでございますので、皆さんのご寄付をよろしくお願ひいたします。

### ◆スマイリングBOX 西脇徳幸 委員 【合計51s】

畠 隆章 会員 5s 飯坂町史跡保存会(会長 畠隆章)が「飯坂町歴史年表」を作製しました。なかなかの出来映えに仕上がりました。スピーカーに不動寺様をお迎えして  
 佐藤喜市郎 会員 5s 横田副住職をお迎えして 長期欠席おわび  
 安齋 忠作 会員 5s 不動寺副住職様の話しを楽しみにしています。 妻さと子共々よろしくお願ひします。  
 村上 裕司 会員 5s 横田副住職をおむかえて 宜しくお願ひします。  
 川又 康彦 会員 5s 妻の誕生日のお花ありがとうございました。  
 石川 邦俊 会員 3s 不動寺横田さんのスピーチ宜しくお願ひいたします。  
 紺野 容樹 会員 3s 不動寺副住職 横田様をおむかえて  
 油井 明則 会員 3s 先週はありがとうございました。今日は横田弘明様のスピーチ楽しみにしています。

堀切 孝敏 会員 3s 横田君をお迎えて。  
小笠原尚史 会員 3s 欠席おわび  
白川 敏明 会員 3s おひさしぶりです。

佐藤 真也 会員 3s 不動寺 副住職 横田弘明様をゲストにお迎えて  
鈴木 牧子 会員 3s 横田副住職、スピーチありがとうございます。  
菅野 浩司 会員 2s 不動寺 副住職 横田様をゲストにお迎えて

## ◆ゲストスピーチ 新狐山宝光院不動寺 副住職 横田弘明 様 (ゲストスピーカーの紹介 鈴木牧子 会員)



本日はこのような貴重な場所で、また、貴重なお時間を頂戴いたしまして、お話しできる機会をいただきましたこと、会長はじめ皆様には厚く御礼申し上げます。実はここ吉川屋様には、不動寺の総代を歴代お勤めいただき、ご縁をたくさん頂戴しております。会長、いつもありがとうございます。この不動寺ですが、場所は飯坂町湯野にあります。不動寺の開基はおよそ1200年前とされており、本堂は約330年前の建物で、東日本大震災の折は、瓦1枚も落ちずに何とか土壁の損傷だけでもった建物です。歴代の住職は、名前がわかっている限りで、私で20代目というお寺です。宗派といたしましては、真言宗豊山派のお寺で、総本山は奈良県桜井市にある長谷寺です。私自身は昭和60年の生まれです。福島西校を卒業した後、東京の大正大学人間学部仏教学科を卒業しております。

よく「修行はどちらで」と言われますが、奈良県桜井市の長谷寺、また、東京都文京区の護国寺で、在学中に全て済ませております。真言宗豊山派布教研究所準研究員、布教師、青少年強化指導員、詠秀を務めており、また、福島県仏教会の庶務、仏教青年会でも事務局を務めております。個人としては在学中に、中学校、高校の歴史と倫理の教員免許を取り、今年は今後も生かせるように何か勉強したいと思い、防災士の資格も取りました。

さて、これより子ども食堂のお話をさせていただきますが、そもそも子ども食堂の始まりの一つ目は、2012年に東京都大田区の八百屋さんからスタートしております。現在は全国におよそ6000カ所があると言われており、開催頻度も毎日三食のところから、当団体のように月1度のところなど様々です。利用者の数も、数人規模から100人、200人というところもあります。また、子ども食堂という名前で、子供のシェルターのような活動しているところもあります。この数人から数百人という幅ですが、支援対象を区切っている子ども食堂さんもたくさんあります。子ども食堂は貧困や孤食の解消だけではなく、素材にこだわった食育の提供、食に対する感謝も勉強をしようとして活動しているところから、当団体のように地域交流の場として開催しようとしているところ、また、最近は大学生と提携して、学習支援をする子ども食堂や自分ができることを教えたいとスポーツをする子ども食堂など、様々な開催のスタイルがあります。全国、福島県内、福島市内の子ども食堂の状況ですが、2021年12月調べで、全国におよそ6014カ所があります。この「むすびえ」は、全国こども食堂支援センターというところで、全国の子ども食堂のネットワークです。また、福島県の子ども食堂のネットワークですが、「ふくしまこども食堂ネットワーク」という団体があり、今年の9月現在64団体あります。その下には「福島市子ども食堂NET」があり、およそ35団体が加入しております。まだまだ福島県の子ども食堂の数は少ない方で、全国で充足率は小学校に対する子ども食堂の数で見ますと、福島県の順位は全国で41位です。

当団体の「いいざか子ども食堂 いっしょに」について、お話をさせていただきます。当団体は、令和3年9月1日に立ち上げた組織です。孤食の子供がいる中で、お坊さんや地域の皆さんと一緒にご飯を食べようという願いを込めて名前を付けました。開催頻度は毎月第一土曜日の10時から15時まで、ご飯は11時半から13時半まで、お金は高校生までいただきません。大人の方は、お一人300円をお預かりしております。内容としましては、自由な時間と空間、温かい食事の提供とありますが、具体的には本堂を常にこの時間に開放して、子供たちが遊んでおります。合わせて「フードパントリー」も併催しており、こちらはお預かりした食べ物を順次自由に持って行っていただける施設で、あえて無人にしております。また「ファミマフードドライブ」は、ファミマで買った商品や家での余剰品をコンテナに入れていただきますと、飯坂近隣の4店舗は、私が金曜日に回収して、土曜日に並べるといって支援をいただいております。皆様から「子ども食堂の運営資金はどうしているのですか」というご質問が多くありますが、援助の受託先としては、個人の方が一番多いかなというのが肌感です。この「いいざか子ども食堂 いっしょに」は、不動寺が運営しているのではなく、あくまでも別団体を立ち上げました。また、有志団体や一般企業様からお預かりしており、行政では福島県や福島市が子供の居場所作りに支援しており、立ち上げる際も80万円の助成をいただき、何とか立ち上げることができました。また「おてらおやつクラブ」についてもご紹介させていただきます。こちらはお坊さんが立ち上げた団体で、今までお寺のお供物は捨てるしかなかったという状況を、必要としている家庭に届くようにしようとデザインされました。当団体でも他のお寺さんからお供物で使った果物やお菓子をいただき、子ども食堂の際にお配りをしたり、フードパントリーに並べております。皆様も菩提寺で「お供物を有効に使ってください。子ども食堂にまわしてください」と一声ありますと「おてらおやつクラブ」を通して、子ども食堂の支援になるかと思っております。

最後にどうしてもお伝えしたいことと、お願いさせていただきたいことがあります。子ども食堂はもはや貧困振興支援の施設ではありません。地域の交流の場、多世代交流の場として活動しているのが現状です。当団体もお檀家さんだけではなく、社会福祉法人や祖父母世代の方が、皆さんで孫を見る、そんな状況で毎月運営しております。ですので、子ども食堂に行っているから貧困なのだという偏見はやめていただきたいと思います。地域のための施設、みんなで子育てをしている場という思いを持っていただければ幸いです。もう一つは、皆様へのお願いですが、ぜひこの飯坂ロータリークラブさんに支えていただきたいと思いますという思いです。この「いいざか子ども食堂 いっしょに」は完全寄付の団体です。今回だけのご支援ではなく、飯坂ロータリークラブさんにも継続的なご支援をお願いいたします。最後になりましたが、何かご質問、疑問があれば、私の答えられる範囲でよければ、お答えさせていただきますので、よろしく願いいたします。

◆閉会点鐘 会長

Q:子供たちは飯坂近隣の子供たちですか? A:湯野・飯坂・平野・矢野目地区の子供たちが多いです。

Q:このエリアで本当に貧困の子供さんはどのくらいですか? A:まだ見ている限り少ないというのが幸いです。門戸を広げて、来ていただいた中の数%の本当の貧困の方に役に立つことができればという活動の意味合いもあります。